

令和7年1月31日  
赤羽文化センター  
午後2時00分から

令和6年度赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会  
第1回幹事会 次第

1. 開会 森岡会長挨拶

2. 議題

(1) 赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の検討状況について — 資料1・2

(2) 今後の協議会活動実施に向けた検討 — 資料3・4

3. その他

\*\*\*\*\*

(配布資料)

- 資料1 オープンハウス型説明会での展示パネル資料
- 資料2 まちづくり提案とまちづくり基本計画の内容比較表
- 資料3 今後の協議会活動実施に向けた検討（ワークショップ資料）
- 資料4 赤羽駅利用者に関するアンケート調査票（案）
- 参考資料1 令和7年度以降の活動（案）

## まちづくり提案（幹事会案）の内容とまちづくり基本計画の検討内容との整合について

まちづくり提案（幹事会案）	まちづくり基本計画の検討内容（第8回検討会までの検討内容）
<p style="text-align: center;">はじめに</p> <p>私たち、赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会は、2015年（平成27年）9月に赤羽駅東口の将来のまちづくり像を「赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想」としてまとめました。</p> <p>それから8年が経過し、駅前地区での市街地再開発事業に代表される新たなまちづくりの動きなど、地区周辺を取り巻く環境は大きく変わってきています。</p> <p>私たち協議会は、この機に、あらためて「赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想」を、地区住民が目指すまちの将来像として、それぞれが主体となってその実現を図るものとして共有できるよう、より具体的な表現として表すことを試みることにしました。</p> <p>2020年にその具体的な取組みを開始して以来、足掛け4年にわたる幹事会の議論を中心に、協議会を構成する地区内の町会自治会、商店街、小中学校PTAへのグループインタビューをはじめ、一般公募によるワークショップ、そして「赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想」策定以降では初めてとなる「まちづくり懇談会」の開催を通じて、できる限り赤羽東口のまちづくりに係わる方々のご意見等をうかがう機会を設け、ご意見やご要望をお聞きしてきました。</p> <p>そして、それらの機会を通じていただいた地域の多くの皆さんの「赤羽駅東口に係わるまちづくり」への思いを、できる限り生かしながら、議論・協議を重ね、この「まちづくり提案」をまとめました。</p> <p>私たち協議会は、まちづくりに関わるすべての主体が、この「まちづくり提案」を共有し、まちづくりのあらゆる場面で、それぞれの主体が提案の内容を意識して、今後のまちづくりに取り組まれることを強く期待します。</p> <p style="text-align: right;">※2023年9月4日総会にて否決された案</p>	

まちづくり提案	まちづくり基本計画の検討内容（第8回検討会までの検討内容）
<p>【地域の拠点施設について】</p> <p>「赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想」において、「地域の拠点施設」としての土地利用の位置づけがなされた、現在の赤羽小学校の敷地周辺は、今後も将来に渡り、地域の拠点としての役割を果たしていくことが望ましいことを再確認しました。</p> <p>○「地域の拠点施設」としての具体的な土地利用にあたっては、長い歴史の間、地域に親しまれ、多様な地域活動の中心となってきた、赤羽小学校をそのまま存置し続けることが望ましいとの意見が多くありました。</p> <p>また、赤羽小学校は学校改築の時期が迫っていることから、まずは教育施設としての充実を図りながら、防災拠点としての機能を高めることを望みます。</p> <p>そのうえで、赤羽小学校が「地域の拠点施設」として、今後の地域の発展と活力の向上に寄与し、一層その機能を発揮するため、学校教育に支障のない範囲で、文化・交流・福祉等の機能を有する公共施設等との複合施設として充実が図られることを望みます。</p> <p>○事業化の検討が進む駅前周辺の市街地再開発事業については、地区周辺の防災性の飛躍的な向上に加え、都市基盤の整備、賑わいや地域活力を維持し魅力あるまちづくりが進むなどの視点から、岩淵地区等後背地への波及効果を含め、赤羽駅東口にとどまらず、駅西口を含めた駅周辺まちづくりへの寄与、貢献を期待するところです。</p> <p>また、市街地再開発事業の事業化により、日影や風害など赤羽小学校の教育環境をはじめ、周辺地域の生活環境へ大きな影響を与えないよう、まちづくりを主導する区が主体的に、事業主体と十分協議し、最大限努めることを望みます。</p> <p>なお、現在事業化の動きが顕在化していない地区において開発が今後計画される際にも、同様の対応を区には望みます。</p> <p>○「地域の拠点施設」に係わる提案は以上が、望ましいものと考えます。</p> <p>そのうえで、今後検討が進む市街地再開発事業による、赤羽駅東口のまちづくりへのより大きな効果が認められる場合や、同事業による赤羽小学校をはじめとした周辺地域への環境への影響が十分低減できない場合等にあっては、学校関係者をはじめ地域住民への十分な説明と理解を前提に、赤羽小学校の地区内他所への移転については「次善の策」と考えます。</p> <p>その際は、他所に現在ある機能をできる限り現地もしくはその周辺で確保できるよう最大限の配慮を、公共施設の設置者である区には強く望みます。</p>	<p>【<span style="background-color: #f8d7da;">          </span>】部分について</p> <p>「1.1 背景と目的」や「5.2 まちづくり基本計画策定後の進め方及びガイドライン・整備計画の策定について」において、赤羽小学校の改築方針については、次年度以降、検討を進めていくこととしております。</p> <p>【<span style="background-color: #d4edda;">          </span>】部分について</p> <p>まちづくり基本計画の策定範囲は、岩淵エリアなどを含め、広い範囲を対象とするとともに、</p> <p>「4.1 まちの骨格形成の考え方」（利便性の高い交通環境の整備方針、東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の整備方針）において、赤羽駅と赤羽岩淵駅間のアクセス改善や、赤羽駅から連続するにぎわいの軸を形成していくことを位置づけています。</p> <p>また、市街地再開発事業に関する記載については、以下の部分で位置づけをしています。</p> <p>《地区周辺の防災性の飛躍的な向上》</p> <p>「4.1 まちの骨格形成の考え方」（震災・水害に強い市街地の形成方針）</p> <p>《都市基盤の整備》</p> <p>「4.1 まちの骨格形成の考え方」（利便性の高い交通環境の整備方針）</p> <p>《賑わいや地域活力を維持した魅力あるまちづくり》</p> <p>「4.1 まちの骨格形成の考え方」（まちの魅力を高める公共的空間の整備方針、東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の整備方針）</p> <p>【<span style="background-color: #d1ecf1;">          </span>】部分について</p> <p>まちづくり基本計画における特段の記述はありませんが、準備組合等とは、当然、十分な協議を行っており、今後、計画される地区においても、同様の対応を行ってまいります。</p>

まちづくり提案	まちづくり基本計画の検討内容（第8回検討会までの検討内容）
<p>【地域の拠点施設と連動した周辺まちづくりについて】</p> <p>○赤羽駅と「地域の拠点施設」とを繋ぐ「赤羽駅東口の駅前広場」は、バスの乗換利便性の向上など交通機能の充実を図りつつ、赤羽駅東口の「顔」として相応しい、賑わいや交流を生み、誰もが心地よく快適に利用できる、ゆとりある空間として、整備されることが望まれます。</p> <p>○地域にとって大切な憩いの空間であり、貴重なオープンスペースとなっている「赤羽公園」については、早期の改修を求めます。改修にあたっては、誰もが利用しやすく、地域の憩いの場、賑わいの場として親しまれるとともに、防災機能も備えた公園として再整備されることを望みます。</p> <p>○赤羽を特徴づけている多彩な商店街は、商店街のそれぞれの個性を継承しつつ、安全で快適な買い物環境づくりを進めるとともに、市街地再開発事業による新たな商業施設を含め、地域全体で協調を図り、変化するまちのニーズに合わせて、引き続き赤羽の魅力を高める商業空間として、一層の発展が望まれます。</p> <p>○日光御成道の宿場町として繁栄した岩淵町にも接する赤羽岩淵駅周辺は、歴史や自然に恵まれた地域への導入部として、赤羽駅との関係性を高めていく必要があると考えます。今後は、赤羽駅や「地域の拠点施設」とのアクセス性の強化、双方の間の市街地での賑わいの繋がりづくりなどを望まれます。</p> <p>○荒川の雄大な自然空間や、東洋大学、ナショナルトレーニングセンターなどは、赤羽ならではのまちづくりを図るうえでの貴重な地域資源といえます。これまで以上に、それらをコンテンツとして活かし、結び付けて、まちの魅力発信の機会や場の創出など、ハード・ソフトの両面から駅西口側との連携も図りながら取組みを進めることが望まれます。</p> <p>○今後更新が期待される赤羽公園及び赤羽会館に続く主要な道路や、商店街などの街路空間を快適にして、駅前広場や「地域の拠点施設」とつなぐとともに、地域全体に回遊性を生み出して、長い時間、楽しく滞在できる、ウォーカブルなまちづくりが望まれます。</p> <p>○誰もが求める多様な生活スタイルで住み続けられる、まちの環境整備や機会の提供を図っていくことが望まれます。</p>	<p>【<span style="background-color: #f8d7da;">          </span>】部分について 「4.1 まちの骨格形成の考え方」（利便性の高い交通環境の整備方針、まちの魅力を高める公共的空間の整備方針）において、 使いやすいバス乗り場の形成や、駅前を開放的な空間とするための取組みなどにより、赤羽の顔づくりを進めることを位置づけています。</p> <p>【<span style="background-color: #d4edda;">          </span>】部分について 「4.1 まちの骨格形成の考え方」（まちの魅力を高める公共的空間の整備方針）において、 魅力ある公園空間とするための再整備を進めることを位置づけています。</p> <p>【<span style="background-color: #d1ecf1;">          </span>】部分について 「4.1 まちの骨格形成の考え方」（東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の整備方針）において、 魅力的な商業空間整備とあわせて、赤羽駅から連続するにぎわいの軸を形成していくことを位置づけています。</p> <p>【<span style="background-color: #fff3cd;">          </span>】部分について 「4.1 まちの骨格形成の考え方」（利便性の高い交通環境の整備方針、東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の整備方針）において、 赤羽駅と赤羽岩淵駅間のアクセス改善や、赤羽駅から連続するにぎわいの軸を形成していくことを位置づけています。</p> <p>【<span style="background-color: #d4edda;">          </span>】部分について 「4.1 まちの骨格形成の考え方」（利便性の高い交通環境の整備方針、まちの魅力を高める公共的空間の整備方針）において、 駅東西間の歩行者動線の強化により回遊性を向上することや、駅周辺と河川空間のつながりを強化するなど、ウォーカブルなまちづくりを進めることを位置づけています。</p> <p>【<span style="background-color: #d1ecf1;">          </span>】部分について 「4.1 まちの骨格形成の考え方」（東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の整備方針）において、 多様な世代が便利にいきいきと暮らせるよう、居住環境の整備を進めることを位置づけています。</p>

## (2) 今後の協議会活動実施に向けた検討

- ① 協議会活動の概要
- ② 赤羽駅東口地区のまちづくり
- ③ これまでの協議会の主な取組
- ④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ
  - i) これまでのまちづくりワークショップや幹事会であった主な意見
  - ii) 他自治体のまちづくり協議会等の活動
  - iii) 赤羽駅東口地区の将来を考えるアイデア 《ワークショップ》
  - iv) 赤羽駅利用者に関するアンケート調査について

## ① 協議会活動の概要

### 《 目的 》

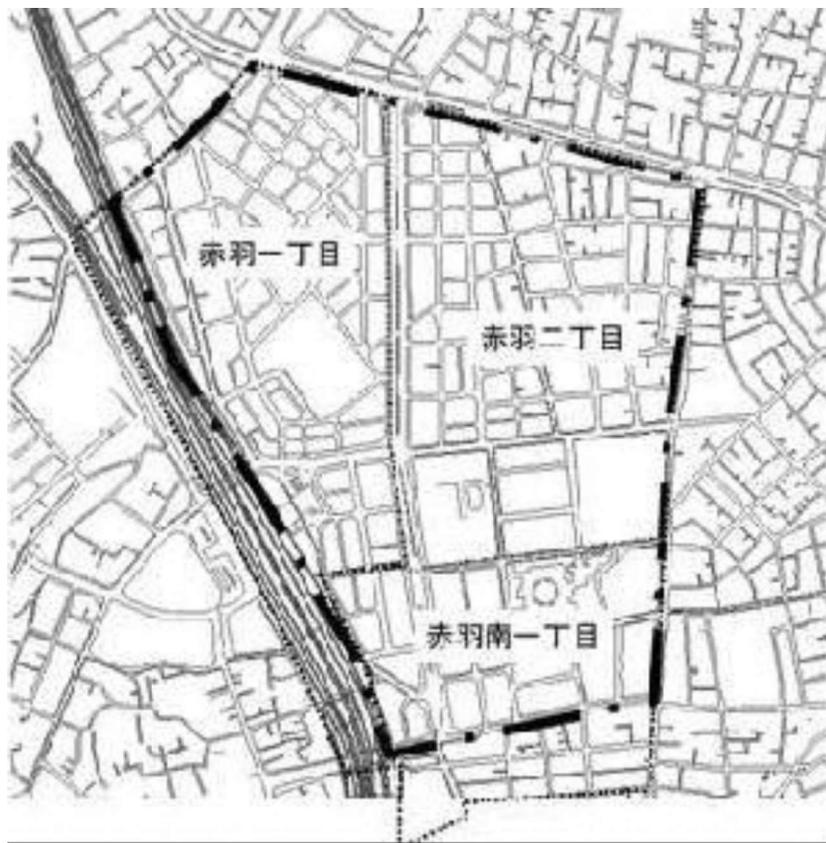
「赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会（以下、協議会）」は、地域内に居住する住民のみなさん、自治会、商店街会、PTAなどの関係者の皆さんと北区が、まちづくりの勉強会や情報交換などを通し、互いに考え行動することで相互理解を深め、まちの将来像を考える場として、平成21年10月30日に設立されました。

### 《 組織 》

- 区は協議会の事務局として、地域の皆さんが、生き活きとまちづくりに取り組み、まちづくりの原動力となるよう、協議会活動を支援しています。
- 協議会は、『総会』『幹事会』『ブロック部会（駅前通り南北ブロック部会、東本通り東ブロック部会の2部会）』『作業部会（交通関連部会、赤羽小学校部会、東洋大学連携部会の3部会）』で構成されています。
- 各ブロック部会ではそれぞれの区域の課題について、各作業部会ではまちづくりの個別テーマについて、話し合いや学習の機会を設け、赤羽駅東口地区の課題の解決に向け取り組むこととしています。

## ② 赤羽駅東口地区のまちづくり

赤羽駅東口地区（赤羽一丁目、赤羽二丁目、赤羽南一丁目3番～20番地）の約43ヘクタールを対象とし、にぎわいがあり、地域に愛着を持ち、将来にわたり住み続けることができる、持続可能なまちづくりを目指します。



地域の皆さんが「まちづくりの主演」として、勉強会や情報交換などを通し、互いに考え行動するにより、次世代に継ぐことのできる「まちづくり」を考える新しいまちづくりに取り組みます。

そして、まちの伝統やよいところを活かしつつ、社会発展を将来にわたり住み続けることができる、持続可能なまちづくりを目指します。

# 令和6年度赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 第1回幹事会

## ③ これまでの協議会の主な取組

年度	実施者	取組み	概要
H22年度～	北区	赤羽駅周辺の違法駐輪対策	駅前広場で駐輪施設整備などの放置自転車対策
H23年度	駅前通り南北ブロック部会	羽”コンの開催	「街と出会い、街をよく知る」という意味合いも含み、地域活性化を目的としたまちおこし合同コンパの開催
H23年度～	東本通り東ブロック部会	環境整備事業	
H25年度	東本通り東ブロック部会	交流ひろば事業(空き店舗活用事業)	地元のNPO法人と連携し、託児サービス・子育てサロンと幼・若・壮・老が集うコミュニティサロン「ララちゃんのおうち」を設置し、地域住民の交流拠点として整備した。
H25年度	東本通り東ブロック部会	コミュニティ道路事業	地域住民からのニーズを受け、歩道を拡幅し、新たに200台分の一時駐輪場を設置し、不法駐輪解消を目指す事業。また、商店街の街路を屋外彫刻の展示が可能なストリートミュージアムとするなど、文化の香るまちづくりの実現を行った。
H25年度	東本通り東ブロック部会	アーケードリニューアル事業	LED照明を付設したアーケード改修事業の実施。一体的に、「資源とエコキャンペーン」イベントの実施を行い、環境・省エネに配慮した商店街とした。

## ④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

### i) これまでのまちづくりワークショップや幹事会であった主な意見

#### 《テーマ①》

- ・ 駅前には赤羽の顔になるので、外から来た人も楽しめる公園・広場にしたい。
- ・ 駅前と再開発ビル周辺は来街者のゾーン、赤羽公園や隠れ家的カフェが散在する地元の人々のゾーンに分け、スズラン通りや赤羽会館の傍らの道路を楽しい動線にしたい。

#### 《JRと地下鉄を繋ぐまちづくり》

- ・ 地上の動線（赤羽駅⇄赤羽岩淵駅）をはっきりさせた方がいいと思う。

#### 《歩いて楽しい東本通りの整備》

- ・ 並木道にし、オープンカフェなどおしゃれな店が出店しやすい雰囲気作り

#### 《課題・希望》

- ・ 来街者のゾーンと地元の人々のゾーンの繋がりが弱い

#### 《解決・実現のアイデア》

- ・ スズラン通りや赤羽会館の傍らの道路を楽しい動線にする

#### 《地元の人向けのゾーンづくり》

- ・ 赤羽公園、こだわりのある店舗、隠れ家的カフェ、オシャレなパン屋、子供連れで行ける店、医療機関などが散在した地元の人々が楽しめるゾーン
- ・ インスタ映えスポットとして、古くからあるお店のブランディング支援

#### 《地元の人々のゾーン》

#### 《自転車規制の強化》

- ・ スズラン通りの自転車規制を強化

#### 《雨の日に楽しめる動線》

- ・ アーケードのある商店街の活用

#### 《晴れの日に楽しめる動線》

- ・ 少し歩道を広めにとり、緑やベンチを設ける

#### 《赤羽公園の再整備》

- ・ オシャレなカフェ、イベント広場、きれいなトイレ



## ④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

### i) これまでのまちづくりワークショップや幹事会であった主な意見

#### 《テーマ②》

- ・赤羽の文化・伝統を残し、リセットではなく、リニューアルするまちづくりを目指す。
- ・赤羽小学校を中心とした賑やかなエリアと、赤羽公園を中心とした落ち着いたエリアを、並木道やイルミネーションで繋ぎ、動線を作る。

#### 《たまり場スペースの創出》

- ・空き家の土地を公有化し、住民のちょっとしたたまり場スペースへ

#### 《赤羽駅前の改善》

- ・赤羽の玄関口らしい駅前広場にするため、広場の整備、バリアフリー化、歩行者空間の確保、地下駐輪場の整備、喫煙所の改善が必要

#### 《課題・希望》

- ・落ち着いた赤羽公園のエリアの雰囲気を残しつつ新たな魅力を取り入れ、新しい人達を呼び込み、多世代が楽しめるエリアにしたい

#### 《解決・実現のアイデア》

- ・芝生、オープンカフェ、マルシェ、アートイベント、キッチンカー、インクルーシブ遊具、健康増進器具、荒川ランナーの休憩ポイント、防災拠点などを取り入れる

#### 《並木道を活かした新たなまちづくり》

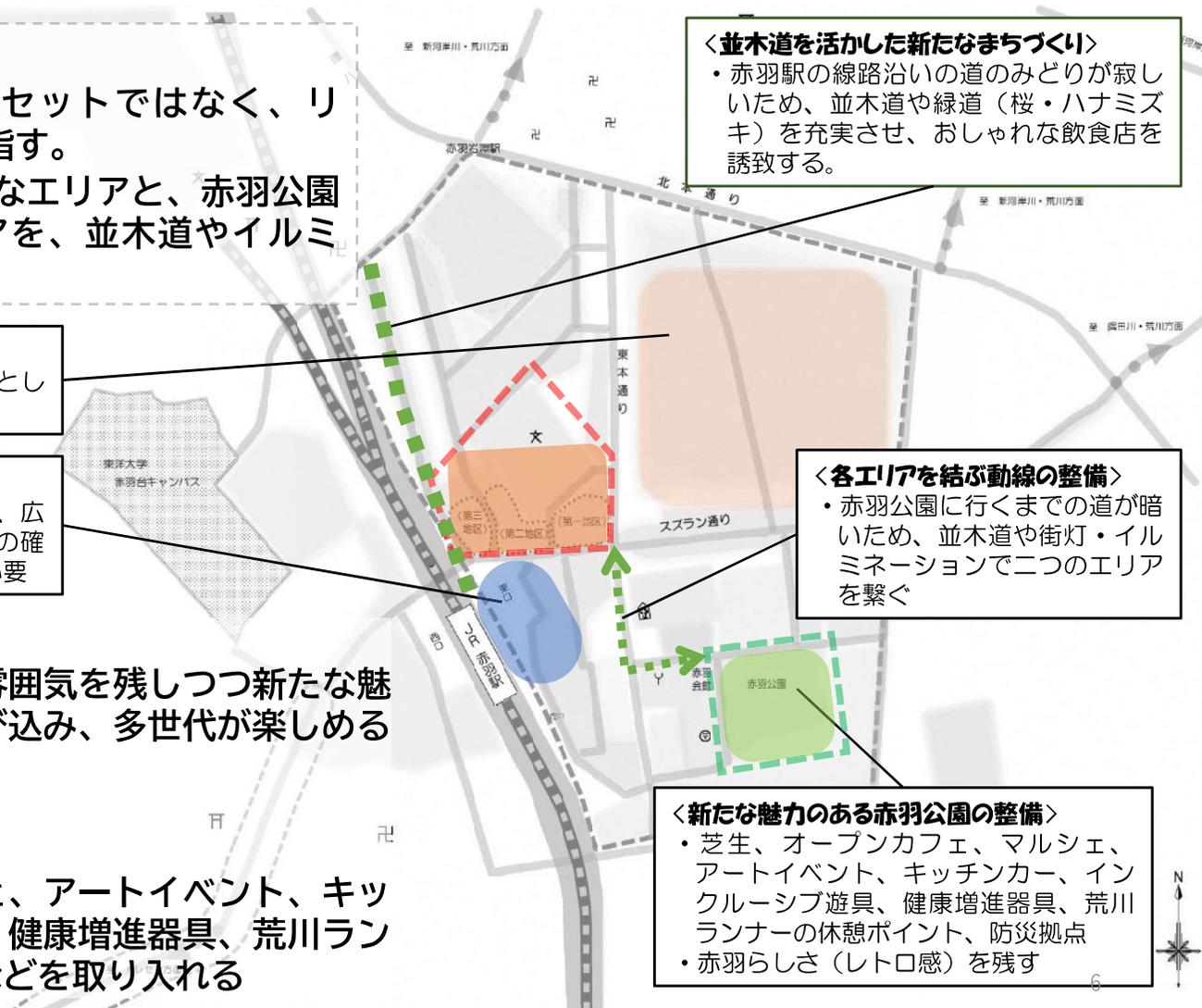
- ・赤羽駅の線路沿いの道のみどりが寂しいため、並木道や緑道（桜・ハナミズキ）を充実させ、おしゃれな飲食店を誘致する。

#### 《各エリアを結ぶ動線の整備》

- ・赤羽公園に行くまでの道が暗いため、並木道や街灯・イルミネーションで二つのエリアを繋ぐ

#### 《新たな魅力のある赤羽公園の整備》

- ・芝生、オープンカフェ、マルシェ、アートイベント、キッチンカー、インクルーシブ遊具、健康増進器具、荒川ランナーの休憩ポイント、防災拠点
- ・赤羽らしさ（レトロ感）を残す





## ④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

### ii) 他自治体のまちづくり協議会等の活動 《様々な活動事例紹介》

#### 《事例2 三宿四二〇商店会（東京都世田谷区）》 ～区立公園等の利活用～

- ・ Mishuku R.420（通称：三宿四二〇商店会）は、三宿通り（都道420号鮫洲大山線）の周辺地域において、商店などの事業者を中心に2009年10月に発足した商店会。三宿通り沿道や世田谷公園を活用しながら、沿道地域の集客力向上、にぎわいの創出、住環境の向上を目指し、人と人のつながりを意識したまちづくり活動を展開している。
- ・ 世田谷公園に隣接する三宿四二〇商店会と区が、利活用に関する覚書を交わし、イベントの企画・運営や清掃活動など、公園の魅力アップと課題解決につながる取組を実施している。【商店会連携】



▲三宿さくらマルシェ（毎年3月下旬～4月上旬に開催）

※お花見の時期に世田谷公園で開催する「食」を中心としたイベントです。



▲三宿十の市（毎年5月下旬～6月初旬に開催）

※初夏に世田谷公園で開催するマーケットイベントです。



▲世田谷パン祭り（毎年10月初旬に開催）

※世田谷公園、池尻小学校第二体育館を中心に開催するパンやパンのお供を楽しむイベントです。



▲清掃活動（年4回実施）

※三宿通りの清掃活動を1月、4月、7月、10月の年4回実施しています。

## ④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

### ii) 他自治体のまちづくり協議会等の活動 《様々な活動事例紹介》

#### 《事例3 すがもオールキャンパス構想（大正大学・豊島区）》 ～学生・地域・企業との連携～

- ・大正大学は巣鴨駅から大正大学まで続く約2kmの巣鴨3商店街の街なかを「第二のキャンパス」ととらえ、学生が地域・企業と連携しながら実践的な学びを深める場となることを目指す「すがもオールキャンパス構想」を推進しています。
- ・この構想のもと2021年には「すがも街なかキャンパス」が誕生。学生が運営するSDGs社会貢献型ミュージー店「ガモール堂」や、サテライト教室「すがも街なか教室」をはじめとする多彩な施設を展開しています。
- ・学生たちは各施設を拠点に、生きた街が抱える課題を自らリサーチし、産学・地学連携のもと専門家の知見や技術を組み合わせ、課題解決のために複雑なプロセスを実体験から学ぶことで次世代のリーダー（地域戦略人材）としての力を養います。



▲学生が参画するアンテナショップ「ガモールマルシェ」



▲落語カフェ「ガモール志學亭」

④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

iii) 赤羽駅東口地区の将来を考えるアイデア 《ワークショップ》

**WORK 赤羽駅東口地区でやってみたい活動は！？**

- これまでの協議会の主な取組（P.5）や他地域のまちづくり協議会の活動事例を参考に、やってみたいと思う活動を挙げてください。
- ○○でやってみたい！△△だったらできるのでは？など具体的な活動場所イメージがあれば共有してください。（地図上に印をいれてもOK）
- （違法駐輪対策のような）地域課題を解決するために、実施した方がい活動もあれば教えてください。
- 10年後の将来イメージもあれば合わせて挙げてください。

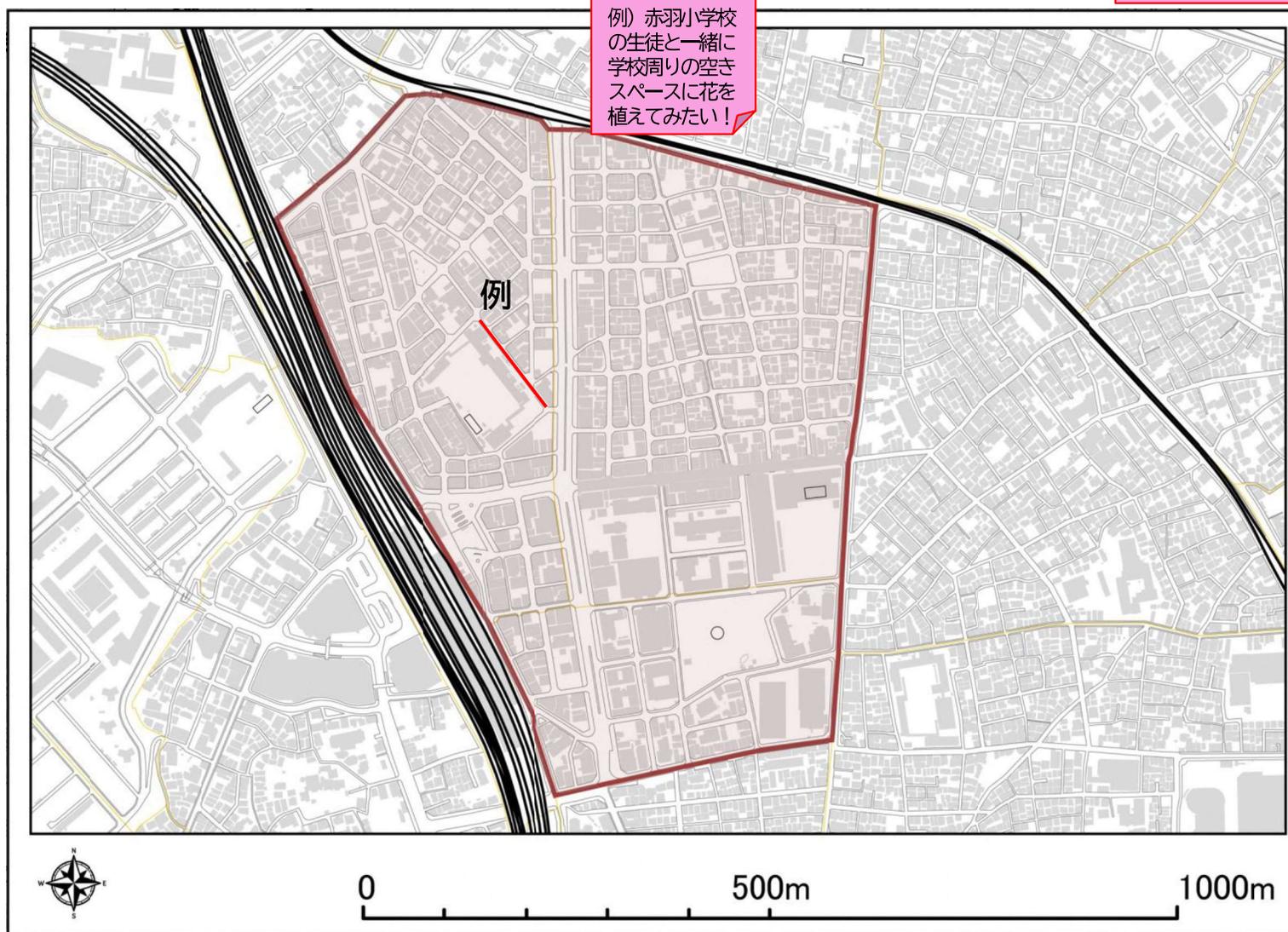
約30分

**各グループの発表**

約5分

- ・A1サイズ模造紙で下記図面を準備します。
- ・付箋等に今後の協議会でやってみたい取組や活動場所を貼ってもらいます。  
⇒記入してもらうポイントについては右図のとおり。

- ★付箋コメントのポイント
- ①場所
  - ②どのような活動
  - ③どんな人たちと？
  - ④現状からの改善
  - ⑤10年後の将来イメージ



④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

iv) 赤羽駅利用者に関するアンケート調査について

A) アンケートの目的

地域の住民だけでなく、赤羽駅東口に来る方の基本属性や来訪目的、本地区のイメージが把握できた場合、先ほど皆様に検討していただいた今後の協議会活動（外部向け）を実施するときのターゲット層を決める際の参考資料になると考え、普段から赤羽駅を利用する関東近郊の居住者を対象としたWEBアンケート調査を実施します。

B) 調査概要

a. 調査対象

赤羽駅を定期的に利用する関東近郊の居住者

b. 実施期間

令和7年3月実施予定

c. 調査方法

アンケート調査業者への登録アンケートモニターによるインターネット回答による調査

④ 本地区の今後の取組を推進していくためのワークショップ

iv) 赤羽駅利用者に関するアンケート調査について

c) アンケートの内容の紹介

- a. 回答者属性（年齢、居住地域、職業など）
- b. 赤羽駅周辺への利用頻度や来訪目的、イメージなど
- c. 赤羽駅周辺の将来性など

## 赤羽駅利用者に関するアンケート調査票（案）

### 1 年齢、お住いの地区、職業などについて

#### ① 年齢

1. 20歳未満
2. 20～29 歳
3. 30～39 歳
4. 40～49 歳
5. 50～59 歳
6. 60～69 歳
8. 70～79 歳
9. 80 歳以上

#### ② お住まいの地域

1. 東京都北区内
2. 東京23区内（北区を除く）
3. 東京23区外
4. 埼玉県
5. 群馬県
6. 栃木県
7. 千葉県
8. 神奈川県

#### ③ 職業など

1. 会社員・公務員
2. 自営業
3. パート・アルバイト
4. 学生
5. 家事手伝い
6. 無職
7. その他

### 2 赤羽駅周辺のまちについて

#### ① 赤羽駅をどの程度利用していますか？

1. ほぼ毎日（週5日以上）
2. 週2回から3回程度
3. 週1回程度
4. 月1回程度
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）

#### ② 赤羽駅に来られた時の目的を教えてください

1. 通勤
2. 通学
3. 買い物・娯楽
4. 観光・レジャー
5. 通院
6. 習い事
7. 仕事
8. 送迎
9. その他（ \_\_\_\_\_ ）

#### ③ 赤羽駅東口を利用する際に、何が大切と考えていますか？（1つご回答ください）

1. 安全・快適な通路
2. 交通安全や防犯のための街路灯等
3. 待合せ利用等ができる憩える空間
4. バスやタクシーなどの交通機関の接続のよさ
5. 商業施設や飲食店の豊富さ
6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）

④ 現在の赤羽駅周辺の魅力について、あなたが適当だと思うものを教えてください

( 3つまでご回答ください)

1. せんべろの街としてにぎわいがある
2. 個性的な飲食店街がある
3. 買い物が便利で住みやすい
4. 落ち着いた街並みがある
5. 赤羽馬鹿祭りなど歴史的な文化がある
6. 人と人との繋がりが強く人情味がある
7. 家賃や物価が安く生活しやすい
8. 多様な住宅があり住みやすい
9. 地域活動が活発である
10. 子育てしやすい環境がある
11. 徒歩や自転車で移動しやすい
12. 公共交通機関（鉄道・バス等）が充実していて交通アクセスが便利である
13. 感じている魅力はない
14. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

⑤ まちの課題だと感じていることについて、あなたが適当だと思うものを教えてください

( 3つまでご回答ください)

1. バス乗降場が分散されていて不便
2. 駅前広場が狭く、歩きにくい
3. 駅前におけるバス、自転車、歩行者の錯綜がみられる
4. 放置自転車が多く、自転車駐車が使いにくい
5. まちなかに広場空間がなくイベント開催等に支障がある
6. 地域住民等が憩える緑地や子供たちが遊べる広場空間が少ない
7. 駅周辺の公共公益施設（赤羽公園や赤羽会館）が老朽化していて魅力に欠けている
8. 火災等による燃え広がりや水災害時の避難動線に懸念がある
9. 魅力ある商業施設が不足している
10. JR赤羽駅と地下鉄赤羽岩淵駅のつながりが弱い
11. 街中で酔った人が多く、風紀や安全・安心面に不安がある
12. 感じている課題はない
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

⑥ 赤羽駅周辺のまちにあてはまるとおもうイメージを選択してください

(あてはまるものすべてご回答ください)

- |                     |                   |                    |
|---------------------|-------------------|--------------------|
| 1. 伝統的              | 11. 落ち着きがある       | 21. あたたかい          |
| 2. 近代的              | 12. おしゃれ          | 22. 成長             |
| 3. 保守的              | 13. ダサい           | 23. 停滞             |
| 4. 最先端              | 14. 派手            | 24. 美しい            |
| 5. 過密               | 15. 地道(誠実)        | 25. レトロ・ノスタル<br>ジー |
| 6. ゆったりした           | 16. 国際的           | 26. ロマンチック         |
| 7. カオス<br>(混沌としている) | 17. 日本らしい<br>(古風) | 27. さわやか           |
| 8. 整然とした            | 18. 粋・人情的         | 28. ほどほど           |
| 9. にぎわいある           | 19. クール・スマート      |                    |
| 10. さびれている          | 20. やさしい          |                    |

**3** これからの赤羽駅周辺について

① 赤羽駅やその周辺の魅力を高めるために、まちの整備に関してどのようなことに力を入れていく必要があると思いますか？ (3つまでご回答ください)

1. 安全・快適に通行できる歩道の整備
2. タクシーやバス乗り場などの再整備
3. 放置自転車対策・駐輪場の整備
4. 飲食店、買い物施設などの商業機能を誘導
5. みどりを使った憩い・交流の場を増やす
6. 来街者に向けた分かりやすい案内板や標識の設置
7. 無料Wi-Fiの提供などITインフラの整備
8. 駐車場の台数増加
9. 老朽化した建築物や狭小道路の解消
10. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

② 赤羽駅周辺にどのような施設（機能）があればいいですか？

（4つまでご回答ください）

<商業施設>

1. 大規模な商業施設
2. 中規模のスーパー
3. コンビニなどの小さな店舗
4. 飲食店

<生活利便施設>

5. 住民票発行などの行政サービス施設
6. 郵便局
7. 銀行
8. 病院・診療所
9. 子育て支援施設
10. 介護施設

<公共空間>

11. 公園・イベントスペース
12. 駅前広場
13. 駐車場
14. 駐輪場

<文化施設>

15. 図書館
16. 文化ホール
17. コンサートホール
18. 特にない
19. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

③ 赤羽駅周辺の街づくりに関して、大事にしたい価値観や将来像について、あなたが最も  
適当だと思うものを1つ教えてください

1. せんべろのまちとして多くの来街者を呼び込み、活力とにぎわいを高めていくこと
2. 商業発展のまちとして商業の魅力を強化し、活力とにぎわいを高めていくこと
3. 赤羽馬鹿祭りなど歴史的な文化を継承していくこと
4. 子供たちが安心して暮らしやすい環境をつくっていくこと
5. 都心に通う便利な交通機能を維持しながら、暮らしやすい街をつくっていくこと
6. その他（ \_\_\_\_\_ )

④-1 将来の赤羽駅周辺のイメージを1つ教えてください。また、思い浮かべている具体的なまちがあれば、まちの名前とその理由を教えてください。

1. 自然環境・景観を大切にする都市
2. 保健・医療・福祉が充実した都市
3. 災害に強い都市
4. 地域資源を活かした観光の都市
5. 子どもや高齢者を大切にする都市
6. 農林漁業が盛んな都市
7. 財政基盤の安定した都市
8. 高齢者の居住環境が整った都市
9. 子育て支援の充実した都市
10. 自然・再生可能エネルギーを活かした地球環境に配慮した都市
11. 道路や公園など社会資本が整備された都市
12. 商業施設が集積した県南の中核都市
13. 交通・交流の拠点都市
14. バリアフリーの整備された都市
15. 首都圏への通勤都市
16. 特色ある町並み景観が整備された都市
17. 郷土を愛する心を育む教育環境の充実した都市
18. スポーツ環境が充実した都市
19. 郷土の歴史・文化を大切にする都市
20. 多種多様な学習が展開される生涯学習環境が充実した都市
21. 製造工業が盛んな都市
22. 良好な住宅地が整った都市
23. 住民活動が盛んな都市
24. 世代間コミュニティが盛んな都市
25. 国際・地域間交流が盛んな都市
26. その他

まちの名前	(例：浅草)
理由	(例：歴史が感じられて歩きやすい。)

④-2 赤羽駅周辺のまちについて、大事にしたい良いところ（もの）を教えてください。また、新たな良いところを増やすにはどんなこと（もの）が必要だと思いますか？

大事にしたい 良いところ	(例：飲食店が立ち並び、活気があるところ)
新たな魅力の創 出に必要な要素	(例：公園や緑地など憩える場所をつくる)

⑤ まちの課題解決に必要な取り組みについて、あなたが最も適当だと思うものを1つ教えてください

1. 火災や水害に強いまちづくりを進めること
2. 駅前広場やバス停等の再整備によって使いやすい交通機能にすること
3. 歩きやすく楽しめる歩行者の安全な通行空間をつくっていくこと
4. 人々が憩える緑地や広場空間をつくっていくこと
5. まちの魅力を活かした商業施設等をつくっていくこと
6. その他 ( )

⑥ 赤羽駅周辺のまちづくりについて思うことを何でも教えてください

ご協力ありがとうございました